

再発防止策の進捗状況（2023年4月28日）

進捗状況

1.ガバナンスの改革と推進

- 再発防止につながるコンプライアンス意識とガバナンスの浸透を目的とし、重要リスクの一つとして「下請法」をテーマとした事例研究会を実施(1.(1)-b, 1.(4)-b)
- トップメッセージの配信など、頻度・質を強化した従業員へのメッセージ発信を継続的に実施(1.(3)-a)

2.リスク管理体制の強化

- リスク情報専門のポータルを通じた、顕在化したリスクの社内共有を継続的に実施(2.(2)-d)
- 内部統制強化協議会との連携は、同協議会を再編し2022年4月に設置したガバナンス・企業文化諮問委員会との間で連携を継続(2.(2)-e)

3.業務執行に係る体制及び社内体制の強化

- 業務執行体制強化のための部門間情報共有についても、D1/D1.5/D2合同での各種定期ミーティングを継続して実施(3.(1)-a, 3.(2)-a)

4.監査体制の抜本的な見直し

- リスク管理部のリスク評価も参考に内部監査室によるリスクアセスメントを実施し、2023年度内部監査方針・計画策定を実施。(4.(1)-b)
- 監査等委員会施策4(4)項を継続的に対応中。今年度実績は執行役員ディスカッション：延べ19名、内部監査室意見交換：11回、研修参加：6講座(4.(4)-a/b/c)

5.従業員の声を集める仕組み

- 匿名でも双方向のコミュニケーションを可能とする「内部通報プラットフォーム」の本番運用を開始し、従業員からの通報・相談へ対応中(5.(1)-a)
- 第三者を窓口とする目安箱について、機能と役割を再定義し、課題を効果的に抽出するための改善案を策定。運用開始に向け準備中(5.(2)-a)

6.組織文化の改革・形成

- 企業理念や組織文化の重要性を題材とした漫画・動画を制作し社内公開済み(1.(3)-a, 6.(2)-b/c/d)
- 新理念体系を踏まえた行動宣言をもとに上司と個別面談（One On One）を継続して実施(6.(2)-e)

7.会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙

- 2022年度下期の会計リテラシー向上・会計知識教育STEP2は全て完了。2024年3月期に向けて計画を策定中(7.(1)-a)
- 失敗事例からの学びに関する業務ルール説明会やワークショップ、失敗事例の共有を継続して実施(7.(3)-a)

8.モニタリング体制の継続

- 2023年3月期においては再発防止の実効性強化に向け業務改善施策を実施。2024年3月期においては2023年3月期の施策をモニタリングしつつ、継続的な内部統制システムの強化に繋がる調査計画を検討中(8.(2)-a)

※ 進捗状況の末尾に記載されている番号は、2021年5月13日付「再発防止策の追加について」で開示した各再発防止策番号となっております

※ テーマ別内部監査：リスク評価および組織別内部監査結果等により、組織横断的に内部監査が必要と判断した時に、テーマを定め内部監査を実施します